

2010 年度

日本雪氷学会北海道支部 研究発表会

日時：2010年6月9日（水）10:00～17:30

場所：北海道大学 学術交流会館 小講堂

札幌市北区北8条西5丁目（北大正門入ってすぐ南側）

入場無料（会員以外の参加も歓迎します）

Session I（雪崩・吹雪）：10:05-11:05

2010年1月に尻別岳で発生した雪崩の調査報告

2010年2月下旬に広域に発生した全層雪崩について

平成22年1月にえりも町で発生した吹きだまり災害事例報告

3Dレーザースキャナを用いた模擬住宅地の吹きだまり測定

澤柿教伸（北海道大学）他・雪氷学会北海道支部雪氷災害調査チーム

中村一樹（北大地球環境科学研究所）他

吾田洋一（寒地土木研究所）他

飯沼弘一（野外科学）他

Session II（防雪柵・林）：11:10-11:55

粗度区分を考慮した防雪柵の設計風速に関する検討

成林しつつある道路防雪林の維持管理手法について～一般国道40号天塩町雄信内の事例より～

防雪林を構成する木々の下枝の枯れ上がりとその対策について

伊東靖彦（寒地土木研究所）他

阿部正明（北海道開発技術センター）他

斎藤新一郎（北海道開発技術センター）

Session III（降・積雪の物理）：13:00-14:00

着雪発達過程のシミュレーション計算法の妥当性評価

偏光干渉色による雪結晶の顕微鏡カラー写真撮影

リング付きペーン試験器による剪断強度測定精度の検証

積雪の間隙特性に関する一考察

渡邊幸樹・○藤井敬太郎（北海道電力総合研究所）他

油川英明（北海道教育大学大雪山自然教育研究施設）他

日下稜（北見工業大学）他

荒川逸人（野外科学）他

Session IV（積雪・氷河・海氷）：14:05-15:05

地中探査レーダー(GPR)による知床峠の積雪観測(2010年)

2009年ネパールヒマラヤ・ヤラ氷河における氷厚探査

アラスカにおける冬季地表面の冷却過程の観測結果

夏期北極海氷上におけるメルトポンド分布

若林剛（北見工業大学）他

刀根賢太（北海道大学）他

中村文彬（北見工業大学）他

田中康弘（北見工業大学）他

Session V（道路 I）：15:20-16:20

アラスカにおける凍結路面の光学的特性観測

つるつる路面による冬季歩行者転倒防止の取り組みについて

マイクロ波放射計を用いた冬期路面の状態判別と摩擦抵抗の測定

冬期道路管理における定量的指標の導入と活用について

Nuerasimuguli Alimasi（北見工業大学）他

金村直俊（札幌総合情報センター）他・ウインターライフ推進協議会

渡邊直樹（北見工業大学）他

高田哲哉（寒地土木研究所）他

Session VI（道路 II・雪害）：16:25-17:25

冬期道路管理における定量的指標の導入と活用について

精糖残渣（ライムケーキ）を活用したすべり止め材の効率的な散布方法に関する研究

2010年1月17日に北海道石狩中部で局地的に発生した大雪（その1）－概要および雪氷災害調査－

2010年1月17日に北海道石狩中部で局地的に発生した大雪（その2）－豪雪時の降雪の特徴－

高橋尚人（寒地土木研究所）他

大日向昭彦（寒地土木研究所）他

尾関俊浩（北海道教育大学札幌校）他・日本雪氷学会北海道支部雪氷災害調査チーム

金村直俊（札幌総合情報センター）他・日本雪氷学会北海道支部雪氷災害調査チーム

問い合わせ先：社団法人 日本雪氷学会北海道支部 事務局

理事（研究発表会担当） 地質研究所 深見浩司（011-747-2471）

